



こくたか連携だより



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

地域医療支援・連携センター (TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

8月号

(第91号・平成26年発行)

がん診療連携拠点病院 がん講演会報告

～緩和ケア病棟ですごすということ～



外科医師 櫻井 優一郎

本年4月より当センターの緩和診療科の所属となりました櫻井優一郎です。

7月9日(水)、群馬県済生会前橋病院緩和ケア内科部長の平山 功先生をお招きし、がん診療連携拠点病院の事業の一貫として講演会を開催させていただきました。まず、平山先生には当センターにおいてのご講演をお引き受け下さり心より感謝します。また、当日は院内および院外より147名の医師・看護師・MSWなど地域で活動されている方々に多数ご参加頂きありがとうございました。

[次ページへ](#)



【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(センカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります



前ページより

今回、平山先生には4年目を迎える緩和ケア病棟について『緩和ケア病棟ですぞすということ』と題してご講演いただきました。

先生がお話しされた中で特に驚いた点として、「療養場所の基本は在宅です」とはっきり言われたことでした。核家族化した現代では、社会のシステムに大きく生老病死が依存しているため、家庭で引き受けたくても受けられない現状があり、ある時点で無理がきてしまうことも少なくないです。先生は、病状の進行に伴いやむを得ず緩和ケア病棟を選択肢の一つとして選ばれるに過ぎないだけと言います。

一般病棟と緩和ケア病棟の違いについて、「緩和ケア病棟では死というものが避けられない中で生きることになる」と言われました。つまり、我々医療者が案に「緩和ケア病棟がいいと思いますよ」と言うことは、実は「死と向き合うことになりますよ」と言うことと同じことです。当然のことながら死と向き合うことで生じる苦しみの中には、解決できない、答えられない苦しみもあり、辛い面も必ず出てくるでしょう。しかし、「我々医療者ができることは、苦しみを背負うことはできないけれども苦しみを受け取ることはできる。援助者として、そうした苦しみに応じることがとても重要だ」と丁寧にお話してくださいました。

また、療養場所を決める過程において、「自分で考え、自分で納得して、自分の力で結果を出すことに本当の意味と価値がある。傍で患者自らの語りに付き合い、受け取ってくれる人がいたならば、気持ちが落ち着き、考えが整い、生きる意欲がわいてくる。その結果、納得して踏み出すことにつながるのではないのでしょうか」と教えて頂きました。

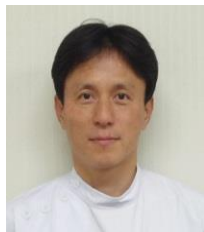
最後になりますが、今回の講演を通じて緩和ケア病棟についてさらに知ることができ、また、緩和ケア病棟の先生とは立場が異なるだけで、患者さんを援助することに違いはないことも改めて気付かせて頂きました。そして、日々の診療においてもこの援助していく姿勢を大切に、患者さんと真摯に向き合っていかなければならないと実感しました。

今後も地域のがん医療の質の向上に役立つ講演会および事例検討会を企画していく予定です。たくさんの方の参加をお待ちしております。



市民健康医学講座報告

『下肢の静脈の話』



心臓血管外科医長 山岸 敏治

今回は、下肢の静脈について「下肢静脈瘤」と「深部静脈血栓症」を中心に話をさせていただきました。静脈は体のすみずみに酸素と栄養を運んだ血液が心臓に帰る通り道ですが、血管壁は薄く弱いため、血流が滞りやすく血管が膨らみやすいという弱点があります。そのため、足には血液が滞らないよう足を動かして筋肉が収縮すると、静脈がマッサージされて血液を心臓に押し上げるポンプ機能が備わっており、これが「第二の心臓」と呼ばれます。足を動かさずこの機能が働かないと、足に血液が滞り静脈の病気が現れることがあります。

静脈瘤は長時間のうっ血が長期間に渡り繰り返されることで起き、長時間の立ち仕事をする調理師や理・美容師、お腹の中で静脈を圧迫されやすい妊婦さんなどに多く見られます。

深部静脈血栓症は、足の血管に長時間血液がうっ滞することで深部静脈と呼ばれる筋肉の間の太い静脈内に血の塊ができる病気で、長時間足を動かさないバスや飛行機での旅行、災害時の車内避難、病気やけがによる安静臥床時に起こしやすく、脱水や肥満、妊娠、子宮内膜症治療薬（経口避妊薬）の内服などが危険因子となります。血の塊が静脈内に固着して炎症を起こすと足が熱をもって腫れ上がり、血流に乗って肺に飛ぶと死に至ることもある重篤なエコノミークラス症候群（正しくは肺血栓塞栓症）を発症します。



大いふくせい
大伏静脈瘤

しょうふくせい
小伏静脈瘤



● 細いタイプ

網目状静脈瘤

● 最も細いタイプ

クモの巣静脈瘤

次ページへ



つづき



前ページより

静脈瘤は飲み薬では治らず、うっ血症状の強いものや潰瘍を形成するうっ滞性皮膚炎を起こしたものでは手術が必要となります。深部静脈血栓症は、炎症を起こしてしまうと解かすことも除去することも困難で、炎症が取れても腫れは残り、足が元の太さに戻ることはありません。肺血栓塞栓症は多くの場合発症した段階で重篤な状態となり、手術をしたとしてもきれいに血栓を取り除くことはできず、治療成績はよくありません。

いずれの疾患も手術が必要であったり治療成績がよくなかったりということを考えると、そうならないように予防することが大切になります。長時間のうっ血が引き起こしてくるものなので、長時間の立ち仕事を避ける、「第二の心臓」のポンプ機能が働くようにこまめに足を動かす、弾性ストッキングをはいて足を締めてうっ血しないようにする、などはとても有効な予防法です。立ち仕事をするとき、バスや飛行機で旅行するとき、妊娠しているとき、病気やけがで安静が必要などときには足の静脈も是非気遣うようにしてください。



ご案内

ぐんま栄養療法ネットワーク・高崎では、自宅で療養している患者さんや介護施設などに入所している患者さんに訪問して胃ろう交換を行います。ご希望の方は主治医とご相談の上、下記までご連絡下さい。



訪問日: 毎月第3火曜日 午後 (事前予約制)
 連絡先: 高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター
 直通電話: 027-322-5835 (8時30分～17時)

第19回

市民公開講座



開催日時

平成26年 **9月6日** 土

12:00より受付 12:30 会場

参加費
無料

開催会場

高崎市総合保健センター
2F 第1会議室

参加方法

参加希望の方は下記事務局までお電話下さい
定員数200名 (定員になり次第締切とさせていただきます)

高崎総合医療センター 市民公開講座事務局

TEL.027-255-0111

お申込み受付時間 平日 10:00~17:00

※7月28日(月)10:00より受付させていただきます
お盆期間中(8/14~8/17)は、事務局はお休みとなります
予約時に任意でご提供いただきました個人情報、本公開講座のみで利用させていただきます。
また、ご登録いただいた個人情報をご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。
尚、ご予約状況等のお問合せについては、上記事務局までお電話下さい。

お車でお越しの方へ

高崎総合医療センター駐車場をご利用の際は、会場受付にて駐車券を発行いたしますので無料でご利用いただけます。
また、会場の高崎市総合保健センター駐車場は有料となっているため、駐車料金はお客様の個人負担になりますのでご了承下さい。(尚、病院では負担できません)



ご来場の際は、なるべく最寄りの交通公共機関をお使い下さい。

テーマ

がん診療における連携医療について 13:00~15:20 (終演予定)

第一部

..... 座長

高崎総合医療センター
副院長

くりはら ひでゆき
栗原 秀行 先生

講演1 「地域連携に関して」

高崎市医師会 会長

ありが ながのり
有賀 長規 先生

講演2 「当院のがん地域連携について」

高崎総合医療センター
地域医療支援・連携センター長

さとう まさみち
佐藤 正通 先生

講演3 「乳がん地域連携について」

高崎総合医療センター
臨床研究部長

こいぶち ゆきお
鯉淵 幸生 先生

第二部

..... 座長

高崎総合医療センター
統括診療部長

おがわ てつし
小川 哲史 先生

講演4 「胃がん・大腸がん地域連携について」

高崎総合医療センター
外科医長

あいば まさあき
饗場 正明 先生

講演5 「肺がん地域連携について」

高崎総合医療センター
呼吸器外科医長

すがの まさゆき
菅野 雅之 先生

講演6 「肝がん地域連携について」

高崎総合医療センター
消化器科部長

ながぬま あつし
長沼 篤 先生

主催



独立行政法人 国立病院機構

高崎総合医療センター

がん診療連携拠点病院[22.3.3指定]

- がん診療支援相談の窓口を設置しています。
- がん医療について、診療ガイドラインに準ずる標準的治療等の医療を提供しています。
- がん医療について、放射線治療、緩和ケア、化学療法等の充実に努力しています。
- かかりつけ医を中心として「がん研修」等を実施します。

当院は、上記により、がん治療の充実に図り、他の「がん診療連携拠点病院」と連携をし「がん患者さん」が最適な医療を受けられるよう支援いたします。

医療機器共同利用のご案内

～医療機器共同利用について～

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただき、患者さんの診療および治療に役立てていただくため、医療機器の共同利用を行っています。

このシステムのご利用にあたり、手続きが必要です。手続きに関するお問い合わせは、地域医療支援・連携センターまでご連絡ください。

＜お問い合わせ＞

地域医療支援・連携センター
(平日 8:30～17:00の間)

直通電話 027-322-5835
直通FAX 027-322-5925

○検査項目一覧

CT	通常撮影の他に		
	・CTAngio	脳血管	
		冠動脈	
		胸部大動脈	
腹部大動脈			
	下肢血管		
	・CTコノグラフィ	大腸	
	・Dual Source CT		
MRI	通常撮影の他に		
	・MR Angio	脳血管	
		冠動脈	
	・MRTラクトグラフィ		
	・MR VSRAD		
	・MRS		
・MRCP			
核医学検査	・頭部	脳血流シンチ	IMP
			ECD
		脳腫瘍	タリウム
		神経受容体	ベンゾダイン
	・頭頸部	唾液腺シンチ	TcO ₄ ⁻
	・甲状腺	ヨード摂取率	
		副甲状腺	MIBI
	・肺	換気	Kr
		血流	MAA
	・心臓	安静心筋	Tc・TI・MIBG
		薬物負荷心筋	Tc・TI
		心筋脂肪酸代謝	2核種
	・腹部	副腎皮質	アドステロール
		副腎髄質	I-123MIBG
		消化管出血	
・全身	腎臓		
	骨		
	ガリウム		
	タンパク漏出		

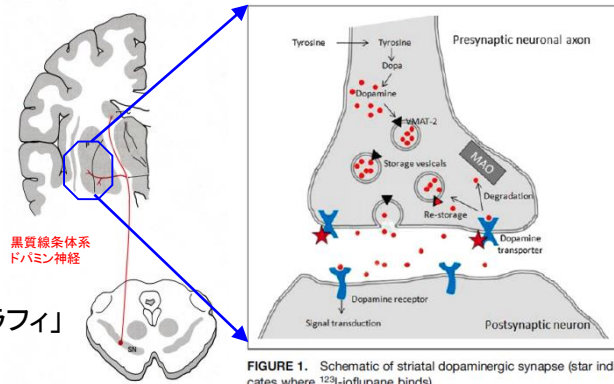
※ 核医学の検査項目は実施できる曜日が限られております。キャンセルが出来ません。

事前準備が必要な場合がございますので、予約の際に当センター放射線技師が対応いたします。



ドーパミントランスポーターシンチグラフィの紹介

この検査は黒質線条体ドーパミン神経の末端に高発現している、ドーパミントランスポーター(DAT)を描出できます。DATへの結合能を評価することで、黒質線条体ドーパミン神経の変性・脱落を診断いたします。



Djang et al JNM 2012SNM Practice Guideline

＜効能又は効果＞

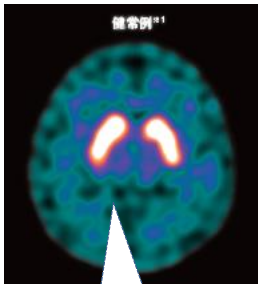
「以下の疾患の診断におけるドーパミントランスポーターシンチグラフィ」

- ・パーキンソン症候群
- ・レビー小体型認知症

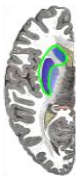
※ここでのパーキンソン症候群にはパーキンソン病も含まれております

神経脱落なし

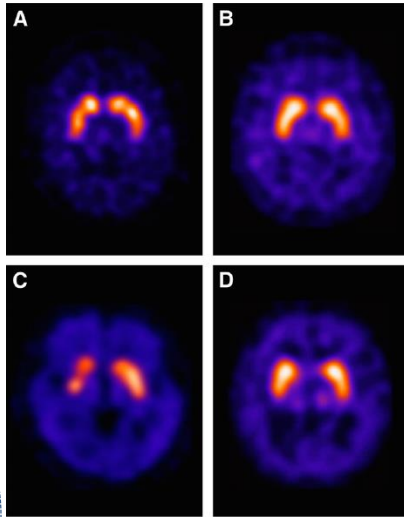
老年健常人



両側で勾玉に似た形で描出されます



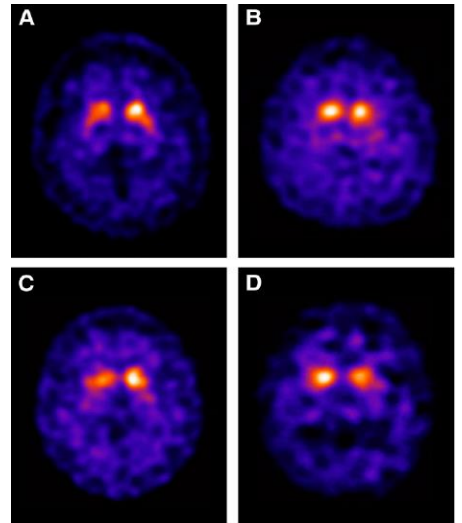
振戦や症候性パーキンソニズムを呈する疾患の典型例



- A: 本態性振戦
- B: 薬剤性パーキンソニズム
- C: 血管障害性パーキンソニズム
- D: 正常圧水頭症

神経脱落あり

神経変性疾患によるパーキンソニズムを呈する疾患の典型例



- A: パーキンソン病
- B: 多系統萎縮症
- C: 進行性核上性麻痺
- D: レビー小体型認知症

J Nucl Med 2013; 54:1331-1338

＜検査の流れ＞

＜投与＞
お薬を注射します

＜待機＞
3時間待ちます

＜撮影＞
30分ほど横になります

＜結果＞
後日主治医から説明

是非診療にお役立てください。(検査に当たり一部治療薬で休薬をお願いする場合がございます)
3割負担で約2万5千円になります

高崎総合医療センター放射線治療のご案内

骨転移は、痛みや病的骨折(病気が原因で起こる骨折)、神経圧迫による麻痺などの原因となることがあり、**QOL(生活の質)**を低下させる大きな要因となっています。放射線治療はこれらの症状緩和に有効な手段とされています。

単回照射で有効な場合があります

骨転移に対する放射線治療は、通常は、**2Gy×20回**や**3Gy×10回**などの分割照射が選択されます。

骨折や神経圧迫を伴わない疼痛で、連日の治療が困難な場合は、**8Gy×1回**の単回照射でも有効な場合があります。

Case 1

前立腺癌 多発性骨転移

主訴：臀部痛

方針：他院入院中で連日の治療は困難なため

8Gy×1回の単回照射を選択。

経過：治療後は激痛が軽減し、独歩で生活。



Case 2

肺癌 多発性骨転移

主訴：右臀部痛、右膝関節痛

方針：2か所の治療には体位変換が必要なため、患者負担を考慮し、右大腿病変は**8Gy×1回**の単回照射を選択。

経過：除痛効果良好で、鎮痛薬減量された。



単回照射と分割照射の成績比較 (J Clin Oncol 25:1423-1436, 2007)

痛みの軽減	同等
QOL(生活の質)の改善	同等
脊髄圧迫	同等
骨折	同等
再照射	単回照射が多い
有害事象(急性期)	単回照射で少ない
有害事象(晩期)	同等

どの照射方法を選択するかは、全身状態や骨転移以外の病変の有無、原発巣などを考慮して、放射線腫瘍医が決定します。

是非 ご相談ください

放射線治療センター

心臓CT

心臓・脳血管カテーテルセンター／循環器内科

心臓CTのご案内



♥ 当センターの心臓CTについて

心臓CT検査は最近テレビ番組等でご存じかもしれませんが、外来で狭心症や心筋梗塞などの心臓の血管の病気を調べることができます。当センターでは2008年から行っており、現在年間1000名以上の方々にご利用いただいています。当センターのCTはカメラで言うところのシャッタースピードが世界一速い非常に高性能な機種を使用しています。そのため、常に動いている心臓を美しい画像で撮影できます。

♥ 心臓の病気は早期発見が重要

心臓の血管の病気は無症状で進行します。心電図では心臓の病気が進行してからでないといけません。長い潜伏期間を経て初めての胸痛が出たときには手遅れになることもありますので、**早期発見が重要です。**下記のような方は、**気軽に循環器内科を受診してください。**



階段や坂道を上ると胸が痛いや違和感・あごが痛い・腕が痛い・胃が痛い方
無症状で糖尿病・高血圧・脂質異常症・喫煙・メタボで心臓が気になる方

♥ 病診連携による心臓CTの予約

開業医の先生方とも連携していますので、かかりつけの先生に相談していただいて当センターの地域医療支援・連携センターを通じて、**診察予約と心臓CT検査を同じ日に予約**できます。

♥ お問い合わせについて

心臓CTで質問があるかたや詳しく聞きたい方は、月・水・木の循環器内科の静医師の外来日の12時30分ごろAブースに声をかけてください。外来診察終了後に説明いたします。心臓CTの質問のみでしたら費用はかかりませんのでお気軽にご相談ください。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

◆◇対象患者さん◇◆

- ・現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- ・現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- ・原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- ・相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

◆◇実施診療科◇◆ 【各科の専門医が対応いたします】

内科・神経内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科
外科・乳腺、内分泌外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科
皮膚科・産婦人科・泌尿器科・眼科・放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科

◆◇予約方法◇◆

*完全予約制です

受付時間 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※ 精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄となります

事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

代表 027-322-5901 にお電話頂きセカンドオピニオン係とお申し付け下さい

◆◇セカンドオピニオン外来時間◇◆

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整
(診療科によって曜日は異なります)

◆◇費用◇◆

30分以内 5,400円(消費税込み)1回につき 10,800円が上限となります

セカンドオピニオン外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火曜日
神経内科	石黒 幸司	神経内科学、神経内科一般、水頭症の診断と治療	金曜日
精神科	井田 逸朗	メンタルヘルス	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日
呼吸器内科	茂木 充	呼吸器全般	金曜日
	清水 雄至	呼吸器全般、アレルギー疾患(眼・鼻・皮膚・眼除く)	火曜日、金曜日
消化器内科	工藤 智洋	食道、胃、大腸	火曜日、木曜日
	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	木曜日
循環器内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療(カテーテル治療)	金曜日
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水曜日
外科	饗場 正明	消化器外科全般	水曜日(14:30~15:30)
	坂元 一郎	消化器外科全般	水曜日
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	金曜日(午前)
整形外科	新井 厚	脊椎・脊髄疾患、整形外科全般	月曜日
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火曜日
	笹口 修男	脳血管障害	木曜日
呼吸器外科	菅野 雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木曜日
心臓血管外科	坂田 一宏	心臓血管外科全般(小児などの先天性疾患は除く)	木曜日
皮膚科	龍崎 圭一郎	皮膚外科、皮膚腫瘍	火曜日
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍、緩和ケア	火曜日、金曜日
泌尿器科	牧野 武雄	泌尿器科全般	金曜日
眼科	土屋 明	眼科全般(眼腫瘍を除く)	水曜日、木曜日
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木曜日
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火曜日
放射線治療科	北本 佳住	悪性疾患の放射線治療	火曜日
歯科口腔外科	高崎 義人	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月曜日、水曜日、木曜日

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとさろん・たかさき



お茶を飲みながら
病気のことや日々の生活のことなど
お話しませんか？

当日は、高崎総合医療センター相談支援センター
の看護師やソーシャルワーカーも参加いたします。

当センターでは、
がんさろんを月1回
開催しております。
がん患者さんやその
ご家族に、ご自由に
参加して頂いております。
事前の申し込みは
必要ありません。

皆さまのご参加
をお待ちして
おります。

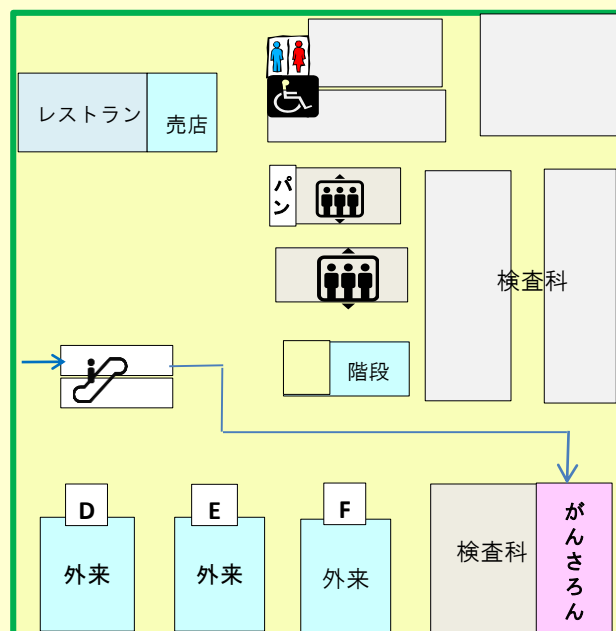
とき：平成26年 4月25日（金） 5月23日（金）
6月27日（金） 7月25日（金）
8月22日（金） 9月26日（金）
10月24日（金） 11月28日（金）
12月19日（金）
平成27年 1月23日（金） 2月27日（金）
3月27日（金）

毎回 13時 30分～15時 30分

ところ：高崎総合医療センター2階 Fカウンターの奥 市役所側

●当院へ駐車の場合、駐車料金（4時間まで200円）がかかります。
ご了承下さい。さろんについてのお問い合わせは、高崎総合医療センター
癌相談支援センターまでお願い致します。
電話：027-322-5901(病院代表)

2階ほっとさろん案内図



病気や治療、生活に対する不安
などお気軽にご相談ください。

がん相談支援センター

- 今後の検査や治療のことが不安
- 治療の副作用が心配
- 療養生活に関する情報がほしい
- セカンドオピニオンについて相談したい
- 緩和ケアに関する情報を知りたい
- 仕事はどうしたら良いか？
- 在宅医療や介護保険など在宅ケアに関する
ことを相談したい
- 禁煙に関すること



などなど



- 相談窓口：1階、群馬銀行ATMの隣
- 電話相談：027-322-5901 (代)
「がん相談希望」とお伝え下さい。
- 相談受付時間：平日 8:30~17:15

独立行政法人 国立病院機構
高崎総合医療センター

がん相談支援センター

○今後の検査や治療のことが不安
○治療の副作用が心配
○療養生活に関する情報がほしい
○セカンドオピニオンについて相談したい
○緩和ケアに関する情報を知りたい
○仕事はどうしたら良いか？
○在宅医療や介護保険など在宅ケアに関する
ことを相談したい
○禁煙に関することなど

病気の相談、生活に関する
お悩みにお応じます。

第3回 高崎和漢セミナー

～臨床医のための漢方Q&A～

日本医師会生涯教育がキラム

13. 地域医療 73. 慢性疾患・複合疾患の管理 83. 相補・代替医療（漢方医療を含む）

謹啓

時下、先生には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、3回シリーズで和漢セミナーを開催しています。先生方のご診療にお役立て頂ける内容と考え、群馬大学医学部附属病院 救命・総合医療センター 和漢診療科の佐藤浩子先生をお招きし、使いやすい漢方薬とその使用法をわかり易く講義頂いております。今回は最後のセミナーとなっております。ご多用中とは存じますが、多数のご参加を心よりお待ちしております。

記

謹白

日時 平成 26年 9 月 17日 (水) 18:30～20:00

会場 高崎総合医療センター 2階 大会議室

〒370-0829 高崎市高松町36

講師 群馬大学医学部附属病院

救命・総合医療センター 和漢診療科 講師

佐藤 浩子 先生

演題 「がん治療と漢方」

主催： 高崎総合医療センター 地域医療支援・連携センター

担当：清水

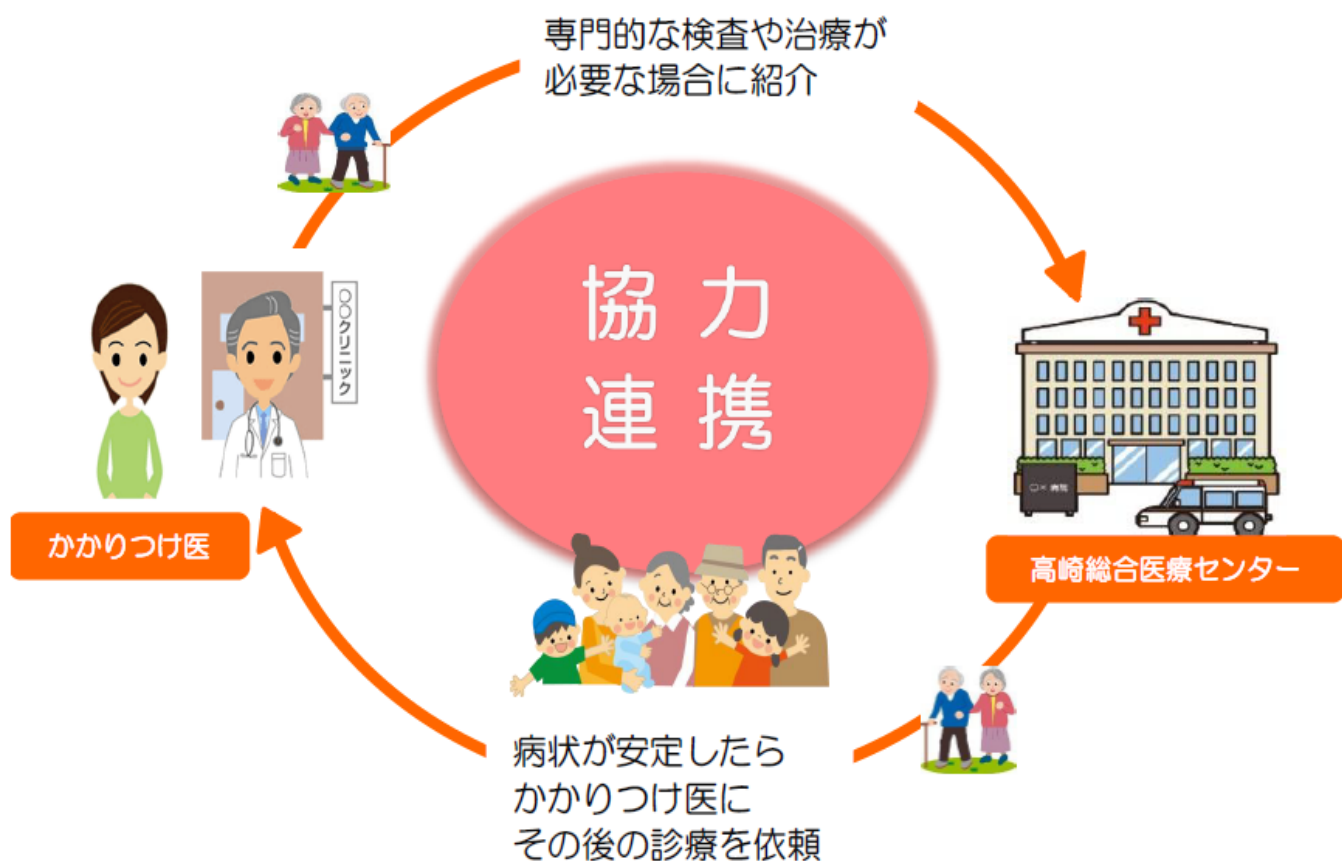
TEL 027-322-5835

FAX 027-322-5925

高崎総合医療センターは 地域医療支援病院です



かかりつけ医をお持ちください



「地域医療支援病院」では

かかりつけ医等から事前に予約頂いた紹介患者さんを優先的に診察し、病状が安定した患者さんを逆紹介させて頂く事で医療の役割分担をしています。

当センターのご利用にあたっては、**かかりつけ医**からの紹介状をご持参下さい。当センターにて検査・治療を行い、病状が安定したら、今度は当センターから診療情報提供書(紹介状)とともに**かかりつけ医**の先生へ紹介させて頂きます。ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

医師 紹介コーナー



当センターの医師を紹介します



外科医師 塚越 浩志 (つかごし ひろし)

初めまして。消化器外科の塚越 浩志と申します。太田高校、自治医科大学出身で当センターへは研修医以来の勤務となります。

主に消化管に対する腹腔鏡手術を専門としており、低侵襲の治療を心がけて日々診療を行っております。癌に対する治療はもちろんですが、急性虫垂炎や消化管穿孔、腸閉塞など急性腹症におきましても積極的に腹腔鏡手術を行っていきたいと考えております。

当センターは三次救急病院であり、西毛地区の救急医療の中心的役割を期待されています。私自身も少しでも地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



小児科医師 関根 和彦 (せきね かずひこ)

平成26年4月より小児科医師として勤務しております。群馬出身、前橋高校卒業。その後小児科医を志して新潟大学へ入学しました。大学を卒業して7年間は新潟で医療に携わっていましたが、平成25年から群馬に戻って参りました。新潟では消化器外科医をしていた・・・という噂もありますが。

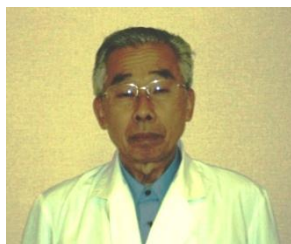
それはさておき、今は地元群馬の小児医療のため、微力ながら精一杯努力しております。当センターでは某人気アニメのキャラクターを首からぶら下げておりますので、見かけたら声をかけてください。よろしくお願いいたします。

登録医 ご紹介コーナー

リーフレットから順番にご紹介しています

● 当センターの登録医の先生をご紹介します。

栗原肛門科医院



栗原 憲雄院長

【院 長】栗原 憲雄

【所在地】高崎市請地町5-5

【電 話】027-322-2482

【診療科】肛門科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

1946年、先代が高崎に開業して以来肛門科診療のみに専念して来ました。又便秘に対しては便通指導も行います。日帰り手術（手術時間15分）が特色で、1週間毎に5回（痔ろうは7回）の通院で完治します。現院長の手術件数は1万を超えました。

群馬病院



濱田 秀伯院長

【院 長】濱田 秀伯

【所在地】高崎市稲荷台町136

【電 話】027-373-2251

【診療科】精神科・心療内科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

スピリチュアルな心をもつ私たちは、喜びや悲しみを互いに共有して生きています。心の病気とは、他人の立場に立てず生きる意味を見失う事です。病んだ心を癒すのは、あたたかいサポート、高い医療技術、そして希望です。

基本理念は「私たちを使って下さい。プロフェッショナルな援助を心をこめて提供します。」。日本医療機能評価認定施設で、さまざまな精神障害の急性期（うつ、過食症などのストレスケア・ユニットを含む）慢性期に対応できる465床の入院病棟、外来、社会復帰施設、デイケア、アウトリーチ、グループホームなどがあります。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年8月1日現在)

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	合 田 史	合 田 史	佐藤 正 通	佐藤 正 通
	渡 邊 俊 樹	渡 邊 俊 樹	(大 高 行 博)	渡 邊 俊 樹	(川 田 悦 夫)
内分泌代謝外来			(道 又 敏 夫)	合 田 史 <small>午後・予約専門外来</small>	
				(大 井 晋 介)	
リウマチ外来	井 上 誠			(石 井 角 保) <small>午後</small>	井 上 誠
神 経 内 科	金 井 光 康	石 黒 幸 司	交 替 <small>(再診のみ)</small>	金 井 光 康	(櫻 井 篤 志)
	(櫻 井 篤 志) <small>午後のみ・紹介・予約</small>				
呼 吸 器 内 科	茂 木 充	茂 木 充	清 水 雄 至	茂 木 充	清 水 雄 至
	相 澤 智 弘	上 野 学	原 田 直 之	原 田 直 之	相 澤 / 上 野
消 化 器 内 科	長 沼 篤	工 藤 智 洋	(宮 前 直 美)	長 沼 篤	工 藤 智 洋
	吉 田 はるか	星 野 崇	椎 名 啓 介	林 絵 理	(宮 前 直 美)
	林 絵 理 <small>新患のみ</small>	鈴 木 悠 平	吉 田 はるか	椎 名 啓 介	星 野 崇
	(蘇 原 直 人) <small>午後</small>		石 原 弘 <small>午後</small>		
内視鏡検査	星 野 / 椎 名	林 / 相 馬	工 藤 / 林	工 藤 / 鈴 木	長 沼 / 吉 田
循 環 器 内 科 <small>(パースナー外来)</small>	齋 藤 章 宏	福 田 延 昭	広 井 知 歳	福 田 延 昭	柳 澤 三 朗
	菅 野 幸 太	岩 瀬 晴 香	静 毅 人	齋 藤 章 宏	小 林 紘 生
	静 毅 人 <small>新患のみ</small>	(小 林 洋 明)	交 替	静 毅 人	(本 多 忠 暁)
		(金 澤 紀 雄) <small>再来のみ</small>		(金 澤 紀 雄) <small>再来のみ</small>	
精 神 科	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗
	福 地 英 彰	福 地 英 彰	福 地 英 彰		福 地 英 彰
小 児 科	五十嵐 恒雄 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	関 根 和 彦 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	小 林 美 帆 <small>午前のみ・紹介・予約</small>	金 子 真 理 <small>午前のみ</small>
	倉 田 加 奈 子 <small>午前のみ</small>	神 尾 綾 乃	小 林 美 帆 <small>乳児科・午前のみ</small>	関 根 和 彦 <small>午前のみ</small>	佐 藤 幸 一 郎 <small>午前のみ</small>
	金 子 真 理 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	小 林 美 帆	倉 田 加 奈 子 <small>午後のみ</small>	佐 藤 幸 一 郎 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	五 十 嵐 恒 雄 <small>午後のみ・紹介・予約</small>
	小 林 美 帆 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	五 十 嵐 恒 雄	金 子 真 理 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	金 子 真 理 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	関 根 和 彦 <small>午後のみ・紹介・予約</small>
		佐 藤 幸 一 郎 <small>午後のみ・紹介・予約</small>	佐 藤 幸 一 郎 <small>午後のみ・紹介・予約</small>		
外 科	坂 元 一 郎 <small>[消化器]</small>	<手 術 日>	饗 場 正 明 <small>[消化器]</small>	小 川 哲 史	清 水 尚
	宮 前 洋 平			須 藤 雄 仁	塚 越 浩 志
				生 方 泰 成	
ストーム外来			第2・4週目午後のみ・予約	第1・3・5週目午後のみ・予約	

- (注) 1. 受付時間は08:30~11:00迄となっております。予約の場合は、最終予約時間迄となっております。なお、再来受付機は08:15から受付しております。
 2. 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
 3. 土、日、祝日、年末年始は休診です。
 4. 紹介状のお持ちの方、紹介事前予約の方は、地域医療支援連携センター窓口で受け付けております。
 5. 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。
 6. 待ち時間を少なくするため予約診療をお勧めします。診療予約は、各科外来で医師にご相談ください。
 7. ()の医師は非常勤です。

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
 かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年8月1日現在)

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 <small>(乳腺・甲状腺)</small>	鯉淵幸生 <small>(乳腺・甲状腺)</small>	鯉淵幸生 <small>(乳腺・甲状腺)</small>	(高他大輔) <small>隔週</small>	鯉淵幸生 <small>第2・4週目</small>
		常田祐子	荻野美里		荻野美里 <small>第1・3・5週目</small>
		(小田原 宏樹)			常田祐子
心臓血管外科	<手術日>		山岸敏治	坂田一宏	小谷野哲也
呼吸器外科		渥實潤	<手術日>	菅野雅之	
整形外科	新井厚	<毎週交替>	新井厚	<手術日>	大澤敏久
	荒毅	(園田・須藤)	大澤敏久		米山友貴
	米山友貴	(柳澤信明) <small>午後</small>	荒毅		
形成外科	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	
脳神経外科	中田聡	栗原秀行	<手術日>	笹口修男	大谷敏幸
皮膚科	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎 <small>[学童外来] 午後予約</small>	<手術日>	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎
	岡田悦子	岡田悦子		岡田悦子	岡田悦子
産婦人科	伊藤郁朗	伊藤郁朗	内山陽介	片貝栄樹	伊藤郁朗
	片貝栄樹	片貝栄樹	(木暮圭子) <small><産後相談></small>	多胡佳織	青木宏
	内山陽介	青木宏		(金井真理)	多胡佳織
眼科	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
	北本佳住	北本佳住		北本佳住	北本佳住
放射線治療科	永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>		永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>
	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	三浦秀憲 <small>紹介・予約 第1・3・5週目</small>
	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>
	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>		片山雅文 <small>紹介・予約</small>
			本橋佳子 <small>紹介・予約</small>		栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>
摂食・嚥下、口腔ケア外来	稲川元明 <small>紹介・予約</small>			稲川元明 <small>紹介・予約</small>	
				飯田貴俊 <small>紹介・予約</small>	

【土曜日でも予約受付を行っています】

4月より土曜日（祝日を除く）も紹介患者の事前予約対応を行っております。従来通り、医療機関からのご紹介に限ります。

当センターへの紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通じた事前予約にご協力下さい。



【連携センターからのお願い】

感染症の疑いのある患者さんをご紹介する場合は事前連絡をお願い致します。また患者さん来院時にはマスク着用などのご説明をお願い致します。

連絡先: 高崎総合医療センター内

地域医療支援・連携センター

直通電話: 027-322-5835 (9時~17時 日・祝休み)

行事などのお知らせ ～当センターで実施する行事等～

【市民健康医学講座】

『B型・C型肝炎の最新治療』

日時：平成26年9月17日（水）
18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：一般の方、医療従事者



【Cancer Board】



『がんとバイオマーカー
ー乳がんを中心にー』

日時：平成26年9月5日（金）
18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：がん診断・治療に携わる職種の方

【がん診療連携拠点病院講演会】

『いのちを支える緩和ケア』

日時：平成26年9月18日（木） 18時30分～20時

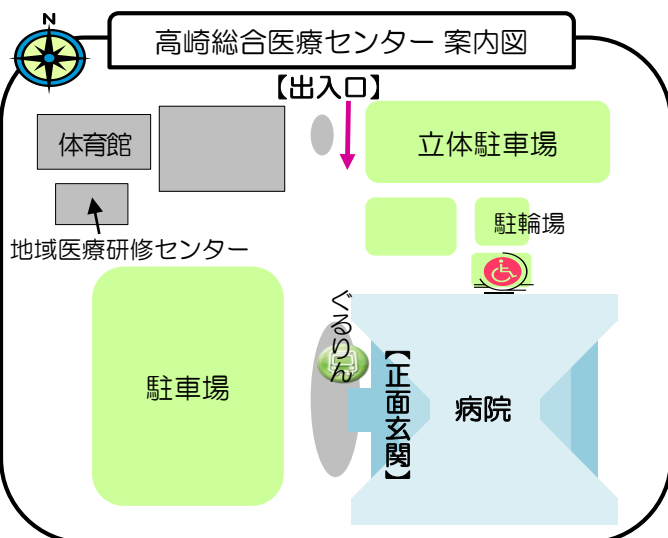
講師：聖路加国際病院 緩和ケア科医長 林 章敏 先生

場所：当センター2階 大会議室 対象：医療従事者



【CPC（臨床病理示説会）】

No.	病棟	年齢	性別	臨床診断	担当医	紹介病院
2131	神内	91	男性	腹部大動脈瘤破裂	石黒	なし
	ICU			脳梗塞		
2130	呼外	83	男性	肺線維症	渥實	小倉クリニック
	センター			急性呼吸促進症候群		
2133	総診	77	男性	進行性白質脳症	渡邊	須藤病院
	南6			尿路感染症		



●●● バックナンバー ●●●

当センターのホームページより広報紙バックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.tnho.jp/koho/index.html>

■■■ 編集室より ■■■

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835
(地域医療支援・連携センター直通)